



Challenge to Next Stage

会社説明資料2026

証券コード4732

株式会社ユー・エス・エス

2026年7月

1. 当社の概要・業績について
2. オートオークション事業について
3. リサイクル事業について
4. 業績予想について
5. 株主還元

当社の概要・業績について

商号	株式会社ユー・エス・エス（英文名 USS Co., Ltd.）
代表者	代表取締役会長 兼 最高経営責任者 安藤 之弘 代表取締役社長 兼 最高執行責任者 瀬田 大
本社所在地	愛知県東海市新宝町507番地の20
資本金	188億円
設立	1980年10月（1982年8月 オートオークション事業開始）
従業員数	正社員1,211名（グループ全体）
株主数	49,739名
決算期	3月末日
上場市場	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミアム市場
証券コード	4732

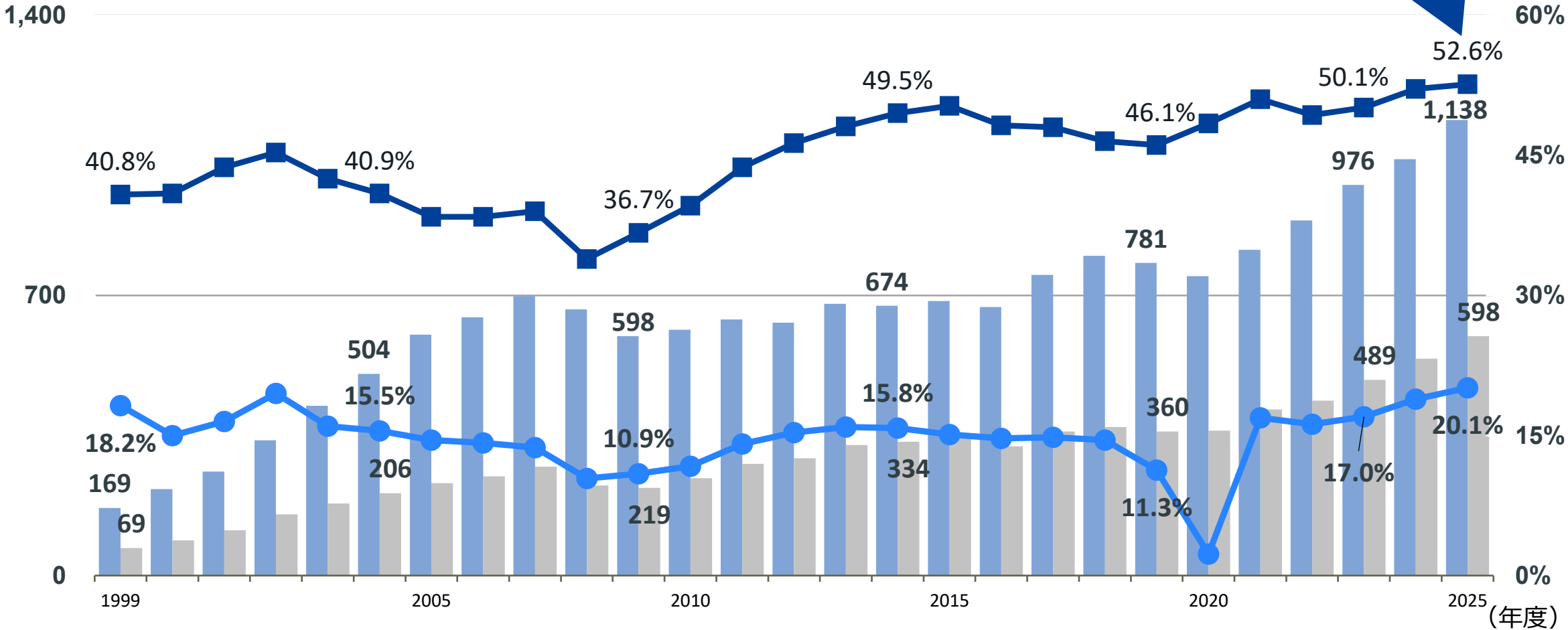
（2026年3月31日現在）

連結業績の推移

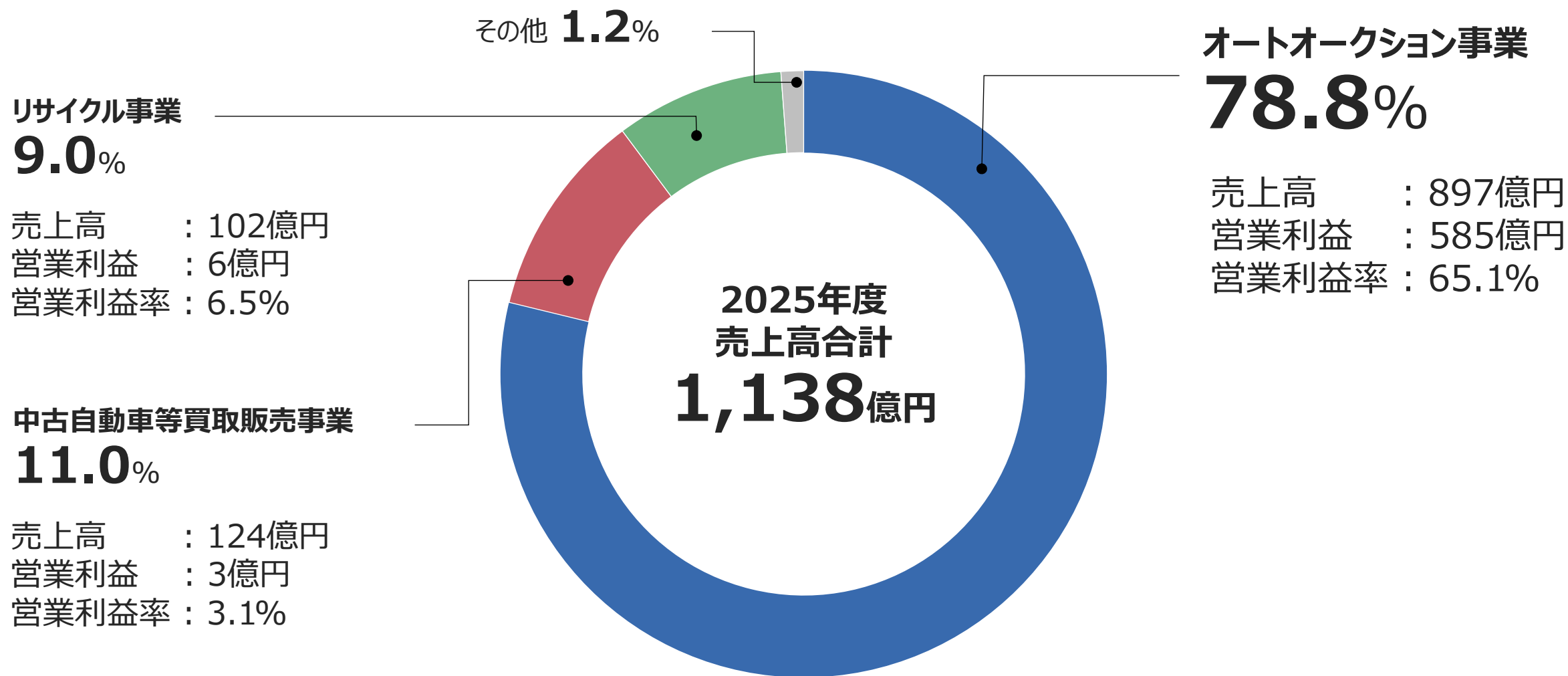
売上高・営業利益
過去最高を更新

(単位：億円)

売上高 営業利益 営業利益率 ROE



セグメント別 売上高構成比



オートオークション事業について

オートオークション業界における競争力



2025年（1月～12月）出品台数市場シェア

*大手6社：TAA(12.4%)、CAA(5.7%)、アライ(5.6%)、
JU岐阜(3.2%)、MIRIVE(3.0%)、KCAA(2.5%)

圧倒的会員数 **49,176社**
(2026年3月31日現在)

業界最大手 **全国19会場**

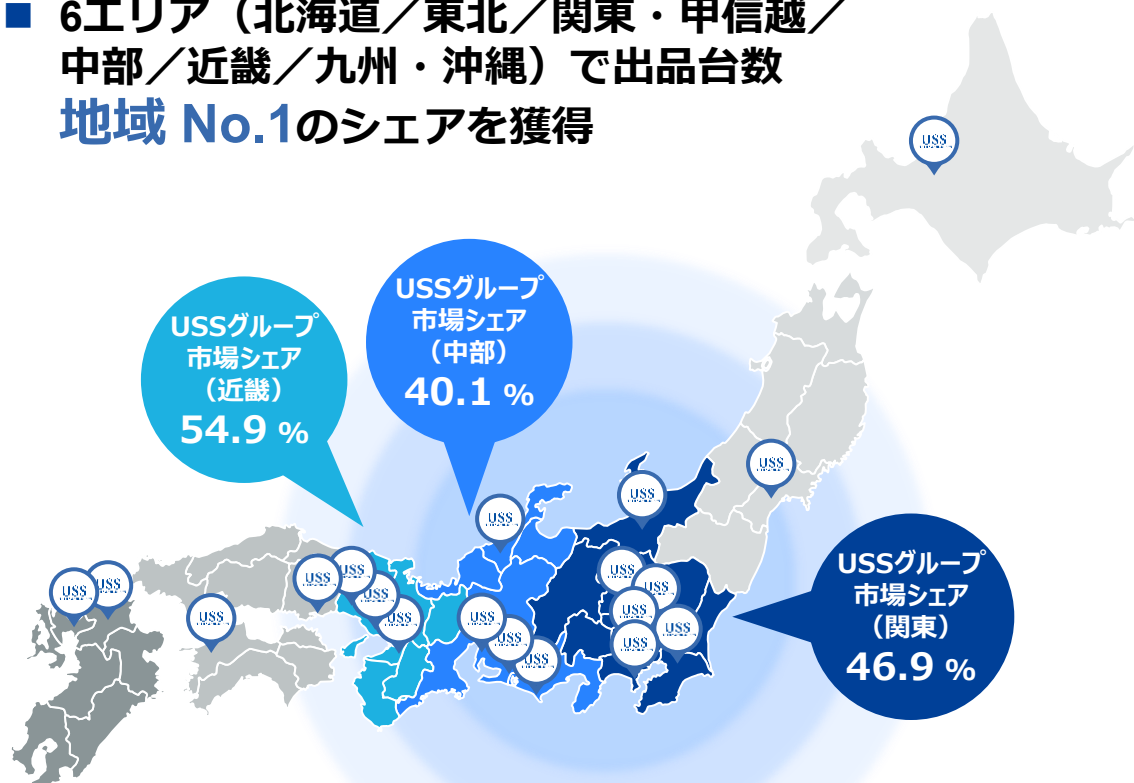
複数の**大規模会場**
東京・名古屋・HAA神戸など

専用端末・インターネットを通じた
外部落札システム

日本全国をカバーする業界最多かつ大規模な拠点網

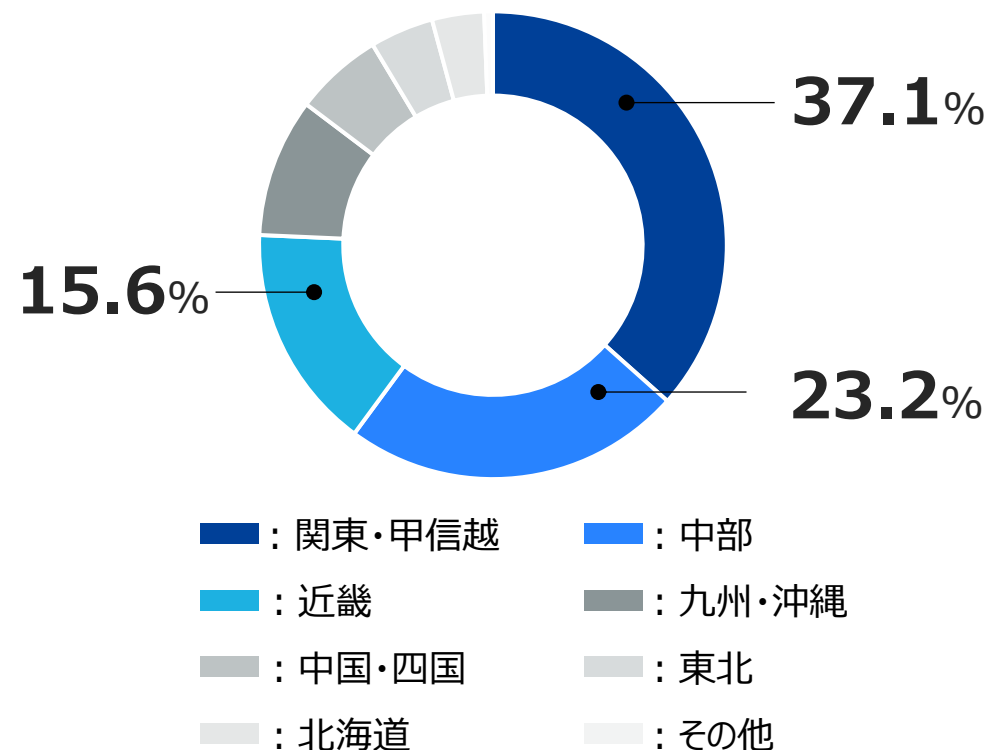
USSの国内オートオークション会場一覧

- 北海道から九州まで**全国19か所**に会場を展開
- 全国で**43.2%**、3大エリア（関東・中部・近畿）でそれぞれ**約40~55%**のシェアを獲得
- 6エリア（北海道／東北／関東・甲信越／中部／近畿／九州・沖縄）で出品台数**地域 No.1**のシェアを獲得



業界全体のエリア別出品台数シェア

- 3大エリアで**約75%**を占める



※2025年（暦年）実績

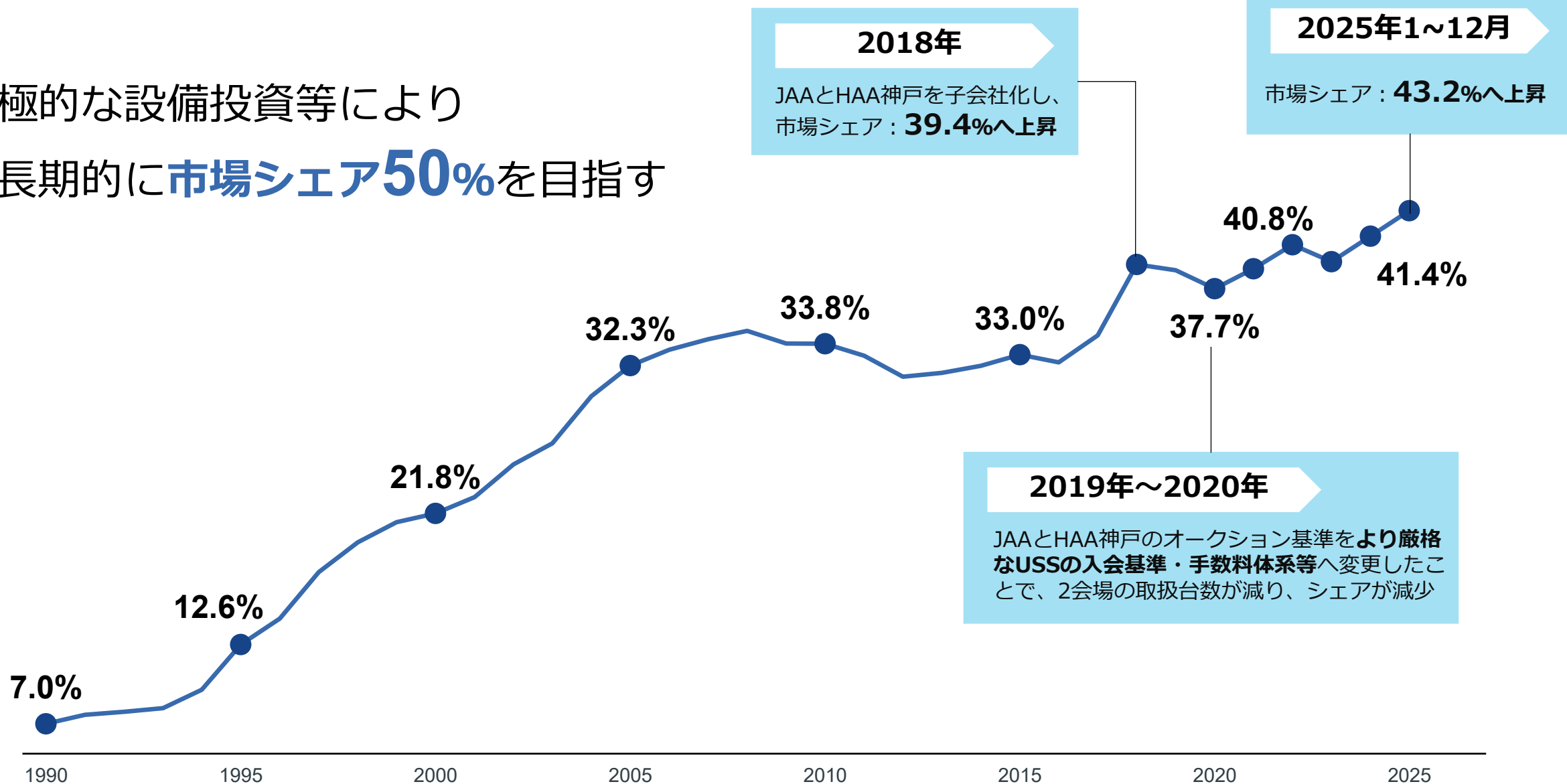
※関東・甲信越地区の地域シェアはUSS東京、横浜、JAA、群馬、埼玉、新潟会場を含みます。

※中部地区の地域シェアはUSS名古屋、R名古屋、静岡、北陸会場を含みます。

※近畿地区の地域シェアはHAA神戸、USS大阪、神戸会場を含みます。

USSシェアの推移（暦年）

積極的な設備投資等により
中長期的に**市場シェア50%**を目指す





■ 成約車両単価の高値水準は続いている。

過去最高
138万円

年月	USS (千人)	業界全体 (USS除く) (千人)
2014年1月	780	500
2014年2月	750	450
2014年3月	600	350
2014年4月	650	450
2014年5月	750	480
2014年6月	800	480
2014年7月	820	450
2014年8月	750	450
2014年9月	800	480
2014年10月	850	500
2014年11月	900	520
2014年12月	950	550
2015年1月	1000	580
2015年2月	1050	550
2015年3月	1100	580
2015年4月	1050	550
2015年5月	1000	520
2015年6月	1050	550
2015年7月	1100	580
2015年8月	1050	550
2015年9月	1000	520
2015年10月	1050	550
2015年11月	1100	580
2015年12月	1150	600
2016年1月	1200	620
2016年2月	1150	600
2016年3月	1100	580
2016年4月	1150	600
2016年5月	1200	620
2016年6月	1250	650
2016年7月	1200	620
2016年8月	1150	600
2016年9月	1100	580
2016年10月	1150	600
2016年11月	1200	620
2016年12月	1250	650
2017年1月	1200	620
2017年2月	1150	600
2017年3月	1100	580
2017年4月	1150	600
2017年5月	1200	620
2017年6月	1250	650
2017年7月	1200	620
2017年8月	1150	600
2017年9月	1100	580
2017年10月	1150	600
2017年11月	1200	620
2017年12月	1250	650
2018年1月	1200	620
2018年2月	1150	600
2018年3月	1100	580
2018年4月	1150	600
2018年5月	1200	620
2018年6月	1250	650
2018年7月	1200	620
2018年8月	1150	600
2018年9月	1100	580
2018年10月	1150	600
2018年11月	1200	620
2018年12月	1250	650
2019年1月	1200	620
2019年2月	1150	600
2019年3月	1100	580
2019年4月	1150	600
2019年5月	1200	620
2019年6月	1250	650
2019年7月	1200	620
2019年8月	1150	600
2019年9月	1100	580
2019年10月	1150	600
2019年11月	1200	620
2019年12月	1250	650
2020年1月	1200	620
2020年2月	1150	600
2020年3月	1100	580
2020年4月	1150	600
2020年5月	1200	620
2020年6月	1250	650
2020年7月	1200	620
2020年8月	1150	600
2020年9月	1100	580
2020年10月	1150	600
2020年11月	1200	620
2020年12月	1250	650
2021年1月	1200	620
2021年2月	1150	600
2021年3月	1100	580
2021年4月	1150	600
2021年5月	1200	620
2021年6月	1250	650
2021年7月	1200	620
2021年8月	1150	600
2021年9月	1100	580
2021年10月	1150	600
2021年11月	1200	620
2021年12月	1250	650
2022年1月	12	

第1回 オークションの風景

1982年8月 第1回USS名古屋AA開催風景



1980年ごろ AA開催風景



第1回オークションは手ゼリ方式で開催、**北海道**から**沖縄**まで予想を上回る**380人**の参加者を集めた
255台が競りにかけられ、**75.8%**という高成約率を記録

現在のUSS名古屋会場風景



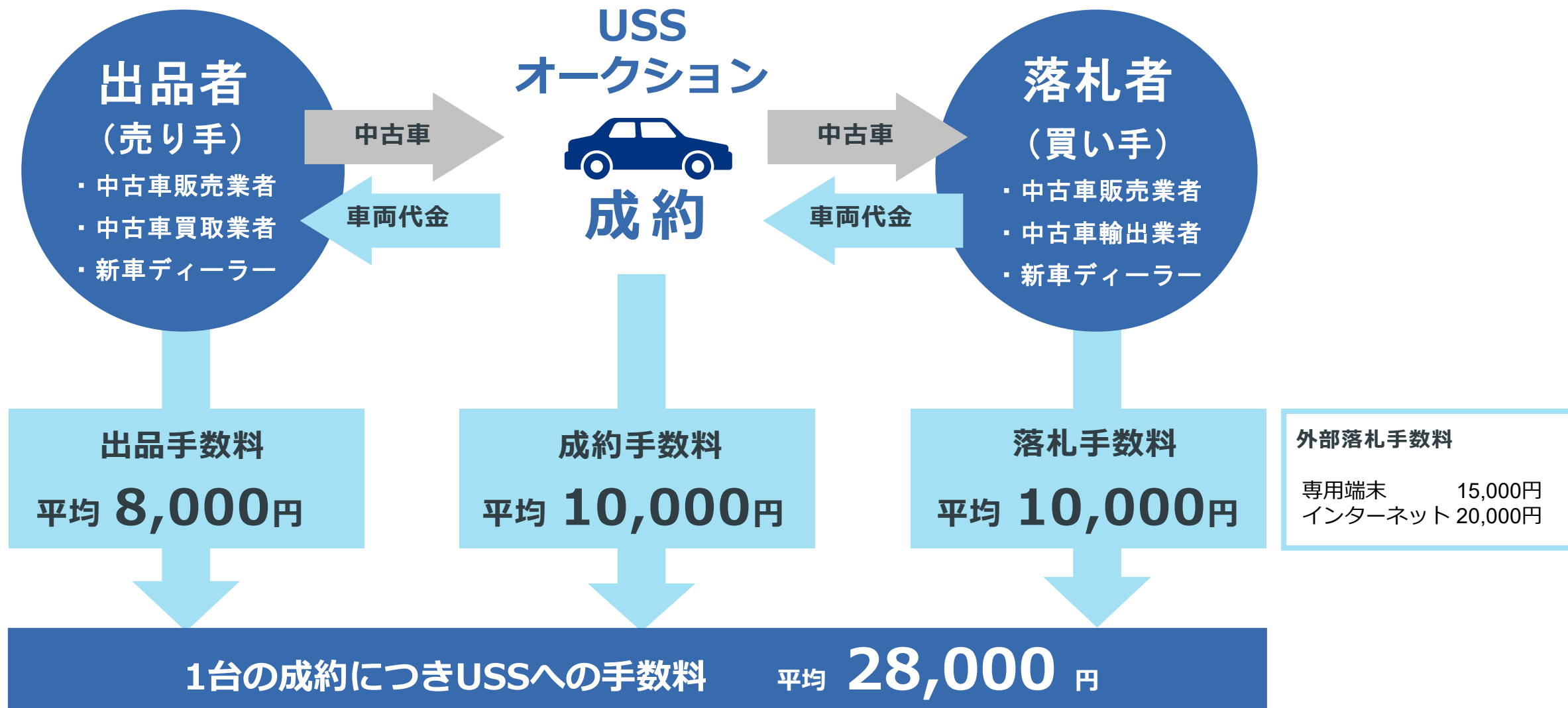
同時**12レーン**方式を採用

会場全体の収容台数 **16,000台**

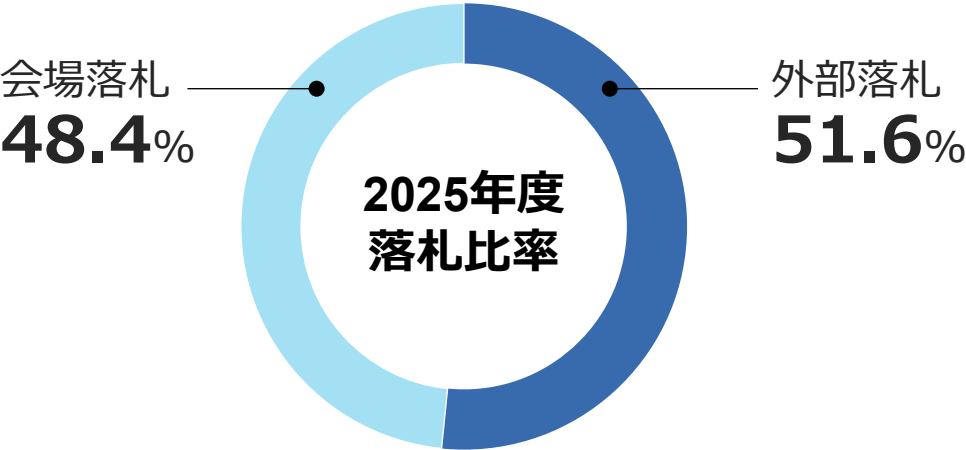
1開催あたり平均競り台数 **10,775台**
(2025年度)



オートオークション ビジネスモデル



インターネットからのオークション参加（外部落札）



インターネットによる
外部落札システムを自社開発して運営
月会費による**安定的な収益を確保**
外部落札手数料は**高く設定**

システム		会員数 (2026年3月31日現在)	月会費	落札手数料
現車会員		49,176社	-	平均10,000円
外部落札会員	CIS (お手持ちのPCで参加)	36,279社	16,800円	20,000円
	USS JAPAN (専用端末で参加)	1,946社	44,810円※	15,000円

※月会費内訳：レンタル料6,240円、参加料33,560円、回線料5,010円

公正・公平なオークション運営のために

均質かつ高精度の車両検査により、公平・公正で透明性の高いオートオークションを実現

プロフェッショナルによる厳正な車両検査



車両検査員数

290 名

全従業員の

40 %

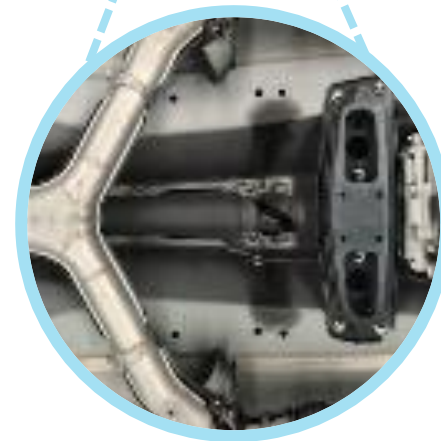
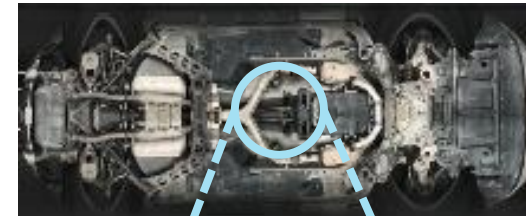
10段階に分かれた**厳正な車両検査基準**

検査員資格制度によるスキルの向上と均質化

※車両検査員数は2026年3月末の実績を記載しております。

先進技術による出品車両・検査内容の可視化

下回り画像システムによる
車両下部の確認



内装360度画像による
車両内装の確認



まとめ：持続的成長の理由

公平・公正で利便性の高いオークションを実現することで好循環が生まれ、ブランド価値が向上

オートオークションを改善し続ける

拠点・設備の拡充、デジタルも含めた仕組みの改善

公平・公正



利便性



拡大する収益をベースにさらなる投資を継続

良い場所には良い車が多く集まる



成約車両の単価や成約率が上がる

シェア拡大

収益拡大

戦略① 立体駐車場増設で車両収容不足を早期解消

戦略② 会場建替えを実施、顧客利便性の向上による競争優位性確保

オートオークション事業

東京会場（2027年度以降） 200億円程度

国内最大のオークション会場（平均出品台数約17,800台）の処理能力をさらに拡張
車両収容スペースの先行確保を行った後、稼働から20年が経過した現施設を新築建替え

HAA神戸会場（2027年度以降） 150億円程度

西日本最大のオークション会場として、会場の新築建替えおよび立体駐車場の増設を計画
2017年に買収後、入会基準や手数料体系の適正化による台数減から脱却し、足元では明確な拡大基調へ
キャパシティの拡張により、回復する需要を確実に取り込み、西日本エリアの収益基盤をさらに強化

福岡会場（2027年度以降） 20億円程度

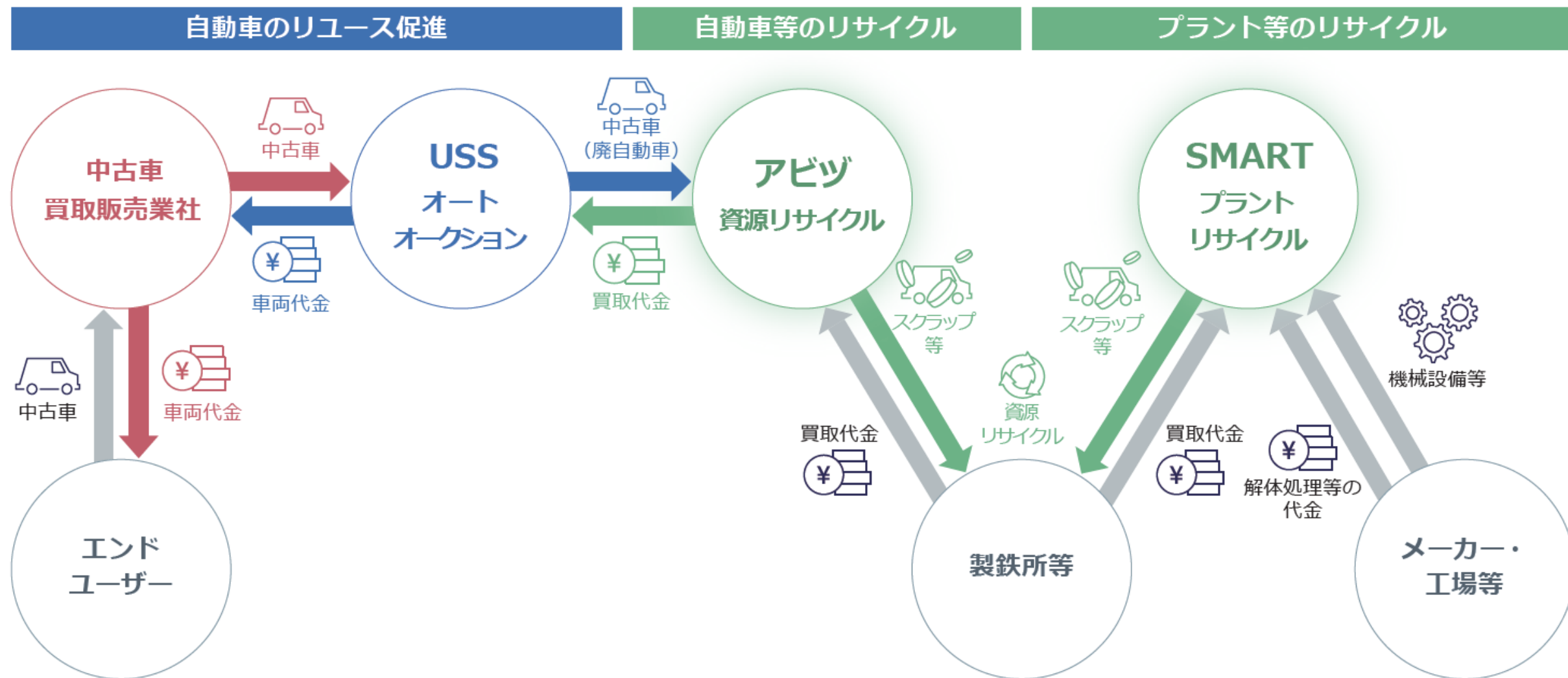
九州エリアにおける拠点体制の強化として、福岡会場の新築建替えを計画
九州会場との連携を軸に、エリアでの競争優位性を高める

オートオークション基幹システム（～2027年度） 50億円程度

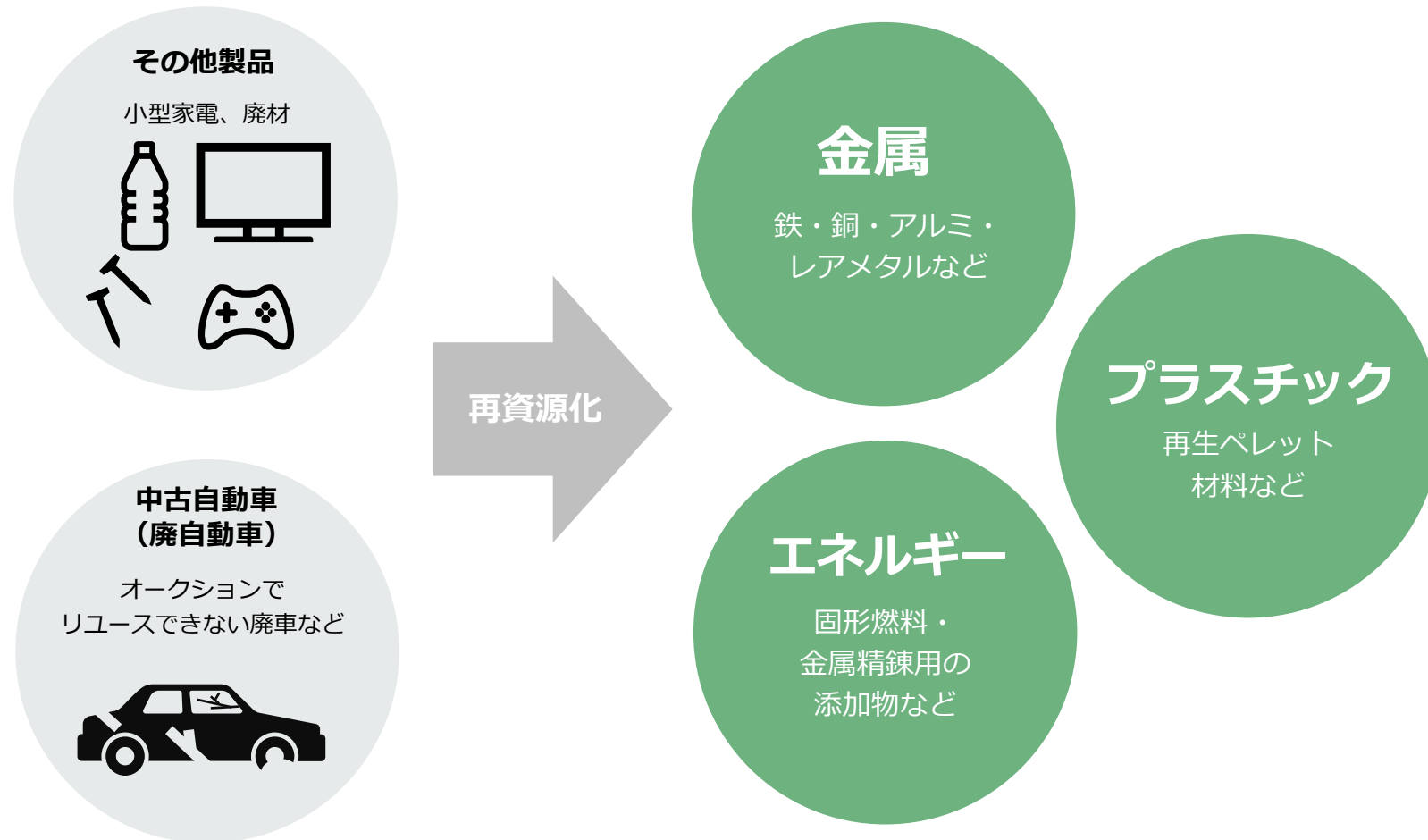
リサイクル事業について

循環型社会・サーキュラーエコノミーへの貢献

自動車のリユース・リサイクルからプラントリサイクルまでグループ全体で貢献



あらゆる産業から発生する廃棄物を適切に処理し、鉄、非鉄金属、レアメタルなどへ再資源化
金属だけでなく、プラスチックのリサイクルにも対応



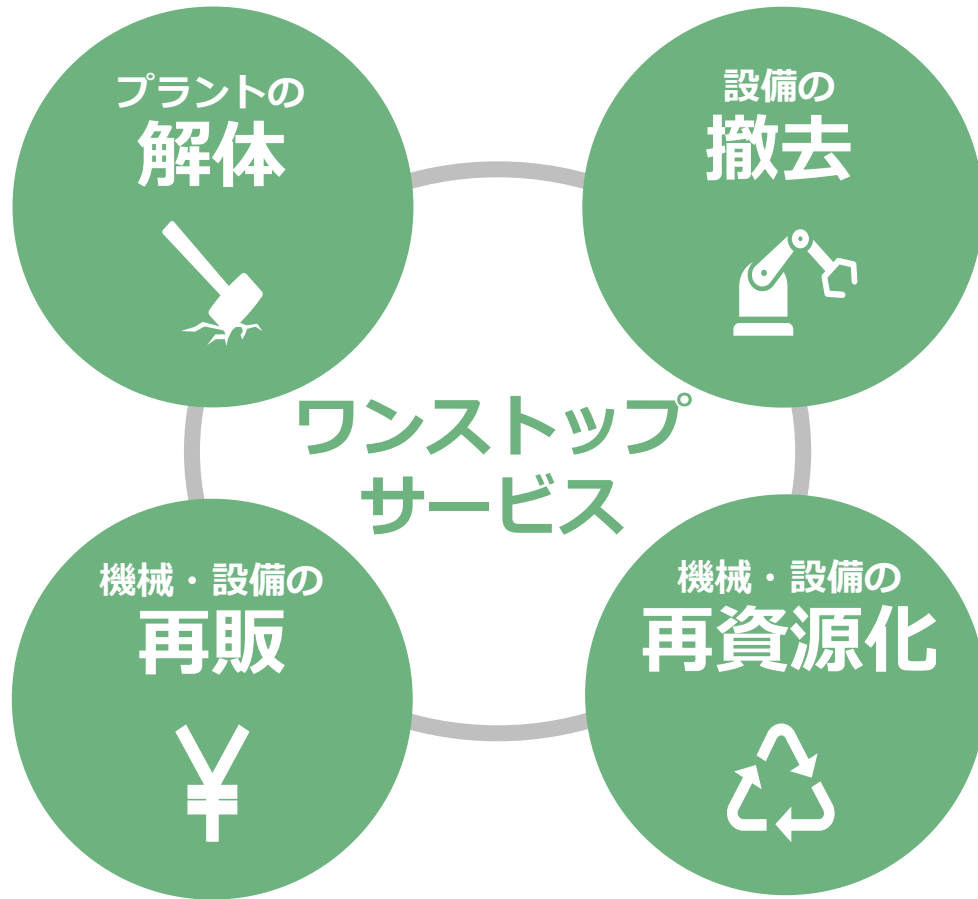
再資源化困難な残渣も 独自の技術で有価物に

小型家電や廃材など、あらゆる産業から発生する廃棄物の処理（破砕、破砕選別等）を行っています。

さらに独自技術で破砕時に発生する再資源化困難な軽量ダストに鉄粉を混ぜて成形した高炉製鉄所のフォーミング抑制剤や、アルミの製錬滓を混錬した電気炉製鋼用昇熱材（サーモリアクター）を開発しています。

大量廃棄が見込まれる太陽光パネルについて、早期にリサイクル事業化を図り、新たな収益の柱へ育成します。

SMFLグループのリユースパワーとアビズのリサイクルノウハウを融合し
プラントやインフラ設備のリプレースニーズに一括で対応



(株) アビズ旧本社事務所の解体



観覧車の解体



風力発電設備の解体



業績予想について

2026年度 連結業績予想

(単位：億円)

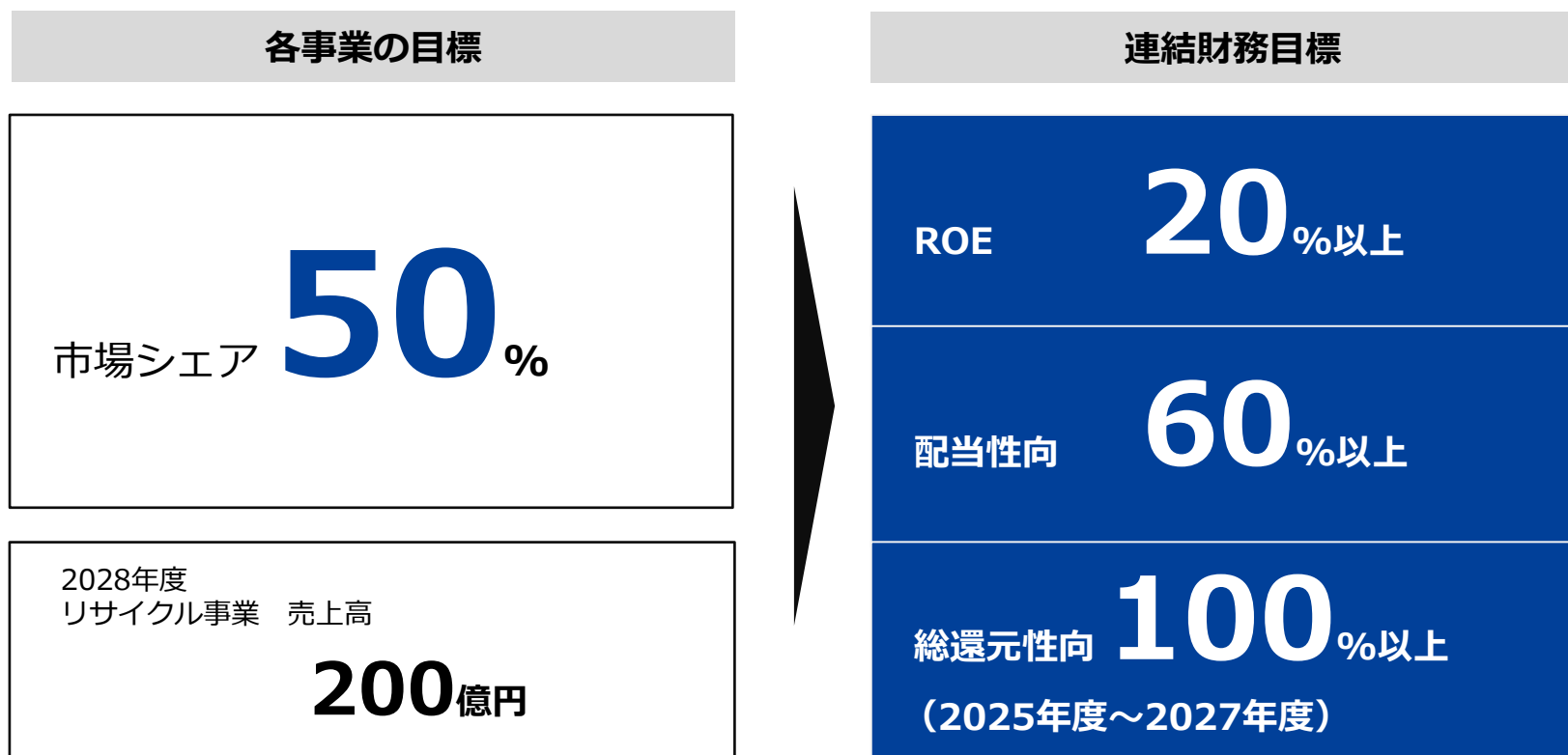
	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)	2026年度 (予想)	計画/前期比
売上高	1,040	1,138	1,198	105.2%
売上総利益 (売上比)	648 (62.3%)	714 (62.8%)	731 (61.1%)	102.4%
営業利益 (売上比)	542 (52.1%)	598 (52.6%)	610 (50.9%)	101.9%
経常利益 (売上比)	548 (52.8%)	605 (53.2%)	618 (51.6%)	102.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益(売上比)	376 (36.2%)	413 (36.3%)	416 (34.7%)	100.6%
1株当たり 当期純利益 (円)	78.65	88.78	91.35	102.9%

株主還元

株主還元策の強化

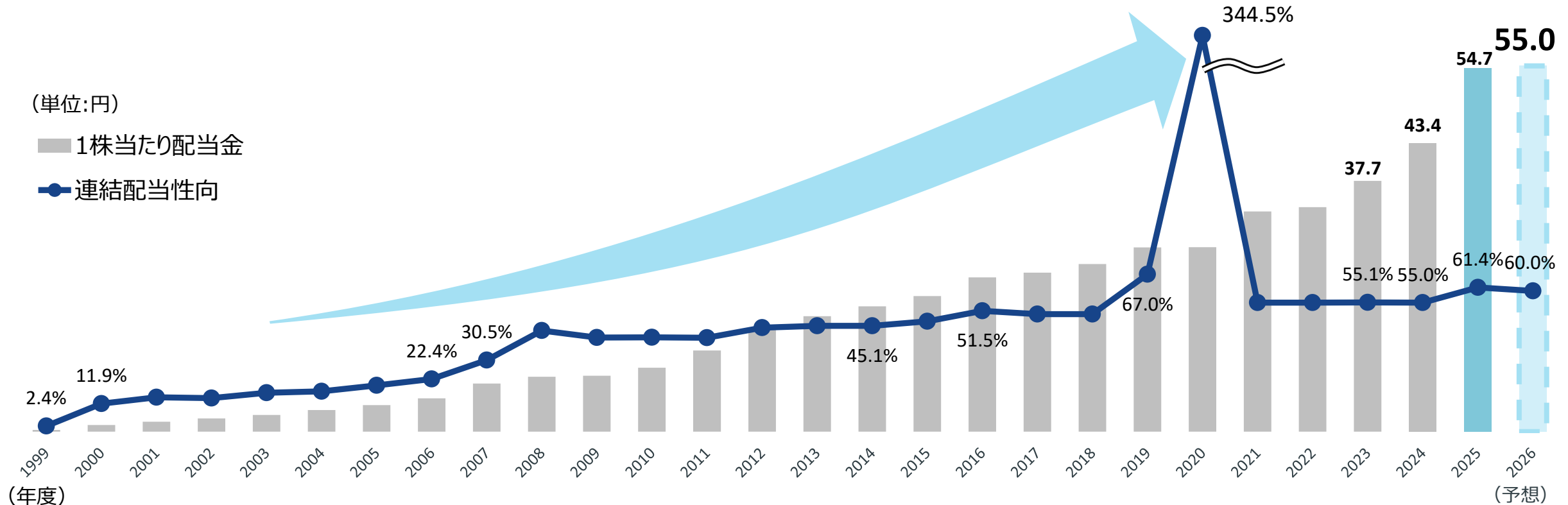
主力事業のオートオークション事業のシェア拡大にリソースを集中し、全社の収益拡大を図る

2025年度よりROE目標を「15%以上」から「20%以上」に、
配当性向を「55%以上」から「60%以上」に変更



配当政策について

1. 配当に関する基本方針 連結配当性向**60%以上**
2. 2026年度の1株当たり年間配当金 **55.0円**を予想（連結配当性向60%以上）
3. 株式上場以来 **27期連続増配予想**



配当利回り（シミュレーション）

1株当たり年間配当額 **55.0円**（2026年度予想）

株価**1,982.5円**の場合、年間配当利回り $\div$ **2.77%**

（2026年7月10日 東京証券取引所終値）

株主優待を考慮すると・・・100株（500円のQUOカード1枚（年2回））の場合

①年間配当額 **5,500円**

②年間株主優待相当額 **1,000円**（500円相当×2回）

① + ②合計 **6,500円／198,250円**
 $\div$ **3.27%**（配当利回り+優待利回り）

年間配当利回りにつきましては税引き前の配当金を対象としています。
ご購入の際に必要な、証券会社の売買手数料などは含んでおりません。
株式ご購入の際の手数料などにつきましては、お取引の証券会社にお問い合わせください。

2025年9月末日(基準日)の株主名簿に記載された株主より適用

	QUOカード	三井住友VJAギフトカード		オリジナルグルメギフト	
年2回					
保有株数	100株以上 299株以下	300株以上 499株以下	500株以上 999株以下	1,000株以上 9,999株以下	10,000株以上
継続保有期間 3年未満	500円	2,000円	3,000円	7,000円	15,000円
継続保有期間 3年以上		3,000円	5,000円	10,000円	20,000円

※ 継続保有3年以上の株主とは、2025年9月末日以降、株主名簿基準日（3月末日および9月末日）の株主名簿に保有者として同一株主番号で、7回以上連続して記載され、そのすべての基準日において、各区分の最小株式数（300株、500株、1,000株または10,000株）を下回ることなく保有している株主が対象です。

※ 3年以上の長期保有に対する優待制度は2028年9月末日現在の株主名簿の株数を基準に判定を開始します。

100株～299株※

QUOカード（500円1枚）



※長期保有対象外

株主優待商品（年2回）

300株～499株 三井住友VJAギフトカード 2,000円分
(3年以上保有・・・3,000円分)

500株～999株 三井住友VJAギフトカード 3,000円分
(3年以上保有・・・5,000円分)





株主優待商品（年2回）

10,000株以上 カタログギフト 15,000円分
(3年以上保有・・・20,000円分)

株主優待のご案内

GOURMET GIFT

USS

グルメギフト
2026年3月期

10000 株以上
株主様向け

完熟マンゴー

宮崎

35箱(約990g)
※7月上旬～7月下旬お届け

果皮が「りん」のように真っ赤な色をした「アールスメロ」のマンゴーです。オレンジ色の果肉は多汁で、じょうじな風味と濃厚な甘さ、とろけるような食感が人気です。
宮崎産のマンゴーは、自然熟下ぎされた「完熟マンゴー」です。

冷やしクリームパン

北海道

35箱(約990g)
※7月上旬～7月下旬お届け

もちもちとした生地と、種類のバラエティ豊かなクリームやフルーツを詰め込んだスイーツの王様。
「冷やし」の冷たさで、夏にぴったりです。
(共計箱数は10箱以上を1セットとして販売)

でんすけスイカ

北海道

35箱(約990g)
※7月上旬～7月下旬お届け

北海道産「でんすけ」スイカ。果肉はジューシーで、甘みと酸味のバランスが絶妙です。
「でんすけ」は、北海道産スイカのブランド名です。
※7月上旬～7月下旬お届け

夕張メロン

北海道

35箱(約990g)
※7月上旬～7月下旬お届け

北海道産「夕張」メロン。果肉はジューシーで、甘みと酸味のバランスが絶妙です。
「夕張」は、北海道産メロンのブランド名です。
※7月上旬～7月下旬お届け

ロイヤル桃

岡山

35箱(約990g)
※7月上旬～7月下旬お届け

岡山産「ロイヤル」桃。果肉はジューシーで、甘みと酸味のバランスが絶妙です。
「ロイヤル」は、岡山産桃のブランド名です。
※7月上旬～7月下旬お届け

山梨・長野・福岡・岡山

シャインマスカット 1箱(約500g)

山梨県産または長野県産または福岡県産または岡山県産
※7月上旬～7月下旬お届け

シャインマスカットは、糖度が高く酸味は少なめです。皮も薄いため皮ごと食べられるのが特徴です。見栄えも美しいので、贈り物にも最適です。
上品な味わいと甘味が自慢です。

シャインマスカット & 桃

山梨・長野・福岡・岡山

2箱(約1000g)
※7月上旬～7月下旬お届け

「シャインマスカット」という名前は、夕張市農業協同組合の登録商標です。
果皮にはびつりと綺麗な網目が入っており、果肉が赤みを帯びたオレンジ色で、みずみずしくジューシーです。

■お申し込み方法

掲載商品の中から（裏面もご覧ください）ご希望の商品を1点お選びいただき、専用のお申し込みハガキに必要事項をご記入の上、ご投函ください。

※天候・作柄等の状況により、内容の変更やご希望の日にお届けが困難な場合がございますので、予めご了承ください。

※写真はイメージで、調理・盛りつけの一例です。盛り皿等は商品に含まれません。

※商品により、お届け期間が限定されています。パンフレットをご確認の上、お届け希望日をご指定ください。

※お申し込み期限後に返信がない場合は誠に勝手ながら、当社指定の商品を発送させていただきますのでご了承ください。

裏面も
ご覧ください

お申し込み期限

**2026年
7月31日まで**

お問い合わせ先

株式会社名古屋三越内 USSグルメギフト事務局

☎0120-32-5453

受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）
※2026年6月19日～2026年7月31日

USS 株式会社 ユー・エス・エス

株価と出来高の推移



※このグラフはインターネットよりダウンロードしています。

<https://www.nikkei.com/nkd/company/?scode=4732>

「JPX日経400」の組み入れ銘柄に選定

名称	JPX日経インデックス400（略称：JPX日経400）
構成銘柄数	400銘柄
対象銘柄	東証上場銘柄（プライム市場、スタンダード市場、グロース市場）
特徴	資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「 投資者にとって投資魅力の高い会社 」で構成される株価指数
銘柄選定	定量的指標（3年平均自己資本利益率（ROE）、3年累積営業利益、選定基準日時点における時価総額）でのスコアリング等
定期入替実施日	2025年8月29日
組み入れ銘柄 （東証業種分類「サービス業」）	JACリクルートメント、日本M&AセンターHD、オープンアップグループ、パソナグループ、パーソルHD、カカクコム、ディップ、エムスリー、オリエンタルランド、ラウンドワン、リゾートトラスト、 USS 、リクルートHD、ベイカレント、ジャパンエレベーターサービスHD、リログループ、セコム、メイテックグループHD

出所：株式会社東京証券取引所HP「概要：JPX日経インデックス400」<<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/index.html>>

「JPXプライム150」の組み入れ銘柄に選定

名称	JPXプライム150
構成銘柄数	150銘柄
対象銘柄	東証上場銘柄（プライム市場）
特徴	財務実績に基づく「資本収益性」と将来情報や非財務情報も織り込まれた「市場価値」という2つの観点から「 価値創造が推定される我が国を代表する企業 」で構成される新たな株価指数
銘柄選定	「資本収益性」については、ROE（株主資本利益率）と株主資本コスト（投資者の期待リターン）の差である「エクイティ・スプレッド」を、「市場評価」については株価をBPS（1株当たり純資産）で割った「PBR」を指標としてスコアリング
定期入替実施日	2025年8月22日
組み入れ銘柄 （東証業種分類「サービス業」）	日本M&AセンターHD、カカクコム、エムスリー、電通グループ、オリエンタルランド、 USS 、リクルートHD、ベイカレント、ジャパンエレベーターサービスHD、セコム、メイテックグループHD

出所：株式会社東京証券取引所HP「概要：JPXプライム150」<<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-prime150/index.html>>

株式会社ユー・エス・エス

〒476-0005

愛知県東海市新宝町507-20

統括本部 総務部

TEL : 052-689-1129

FAX : 052-604-1915

参考元

(一社)日本自動車販売協会連合会、
(一社)全国軽自動車協会連合会、(株)ユーストカー

〈当資料取り扱い上の注意点〉

本資料には将来の見通しに関する記述が含まれております。

将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

この将来見通しには、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べておりますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。

また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

IRに関するご質問については、こちらより受けております。

<https://www.ussnet.co.jp/ir/contact/>